

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、呼吸器外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 肺癌の遺伝子変異と化学療法の検討

[研究対象者]

2017年1月～2026年12月までの間に、呼吸器外科にて肺癌の遺伝子検査、化学療法（抗がん剤）を行った方。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、既往歴、併存疾患名、病理診断（組織型）、病期（ステージ）、ドライバー遺伝子変異の有無・種類、PD-L1 遺伝子、遺伝子検査の方法、組織診断から遺伝子検査までの期間、組織採取方法、アレルギーの既往、喫煙歴、血液検査（血算、生化学所見、腫瘍マーカーなど）、心電図、肺機能検査、SpO<sub>2</sub>、血液ガス、臨床症状（自覚・他覚症状）、画像診断（X線、CT、MRI、PET など）、ECOG PS、化学療法のレジメン、レジメン数、化学療法の副作用の有無、化学療法の効果判定、手術の有無、放射線治療の有無、PFS（無増悪生存期間）、OS（全生存期間）。

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

非小細胞肺癌におけるドライバー遺伝子・PD-L1遺伝子検査の陽性率と薬物治療、治療成績との関連を明らかにすることを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2029年6月までの間（予定）

-----  
[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 山中 寿

研究責任者：東京女子医科大学 呼吸器外科 主任教授 神崎正人

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 呼吸器外科 青島宏枝

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）